

若年技能者の育成・技能継承をお考えの事業主・教育機関の皆さまへ

「第21回若年者ものづくり競技大会」入賞者のご紹介

若年者に目標を付与し技能を向上させることにより就業促進を図り、併せて若年技能者の裾野の拡大を図ることを目的として、職業能力開発施設、工業高校等において技能を習得中の若年者を対象として、「若年者ものづくり競技大会」が開催されています。

今年度は、8月上旬に第21回の競技大会が開催されましたが、本県からは10名が参加し、6名が入賞し表彰されました。今回は、その入賞者の喜びの声と、今後に向けた抱負についてご紹介します。

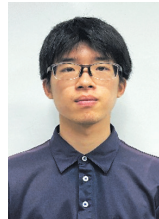
銅賞 職種：機械製図(CAD)

宮城県工業高等学校 機械科3年

伊藤 碧弥さん



今回の大会に向けて先生方や企業の方々に協力をいただき、銅賞をいただくことができました。しかし大会を通して自分の多くの課題を見つけたため、技能五輪に向けてより高い技術を身に付けていきたいです。



敢闘賞 職種：機械製図(CAD)

宮城県古川工業高等学校 機械科3年

當摩 銀児さん



入賞を目標に日々の練習に取り組んできた結果、努力の甲斐あって敢闘賞を受賞することができました。大変うれしく思うと同時に、まだ努力が足りない点もあり、今後の改善すべき課題が明確になりました。これから技術向上に努め、より高い目標を目指して頑張ります。



銀賞 職種：フライス盤

宮城県工業高等学校 機械科3年

武山 夏樹さん



練習では思うようにいかないことも多く、とても大変でした。しかし、何度も練習をかさね、苦しい時も乗り越えたことで自信ができました。銀賞を獲得することができ、これまでの努力が結果につながり、とてもうれしかったです。



銅賞 職種：フライス盤

宮城県古川工業高等学校 機械科3年

佐藤 天風さん



初めての全国場でなにかと思ひ通りにいかず、予想外が多くありましたが、無事に銅賞を取ることができて嬉しく思います。大会本番も全力で楽しみながら作業できました。今後はこの経験を活かして、技術を磨き最前線で活躍したいと思っています。



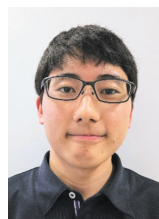
敢闘賞 職種：ウェブデザイン

宮城県工業高等学校 情報技術科2年

井上 楓凱さん



不安や緊張を抱えながらの初出場でしたが、先生や先輩、仲間の支えや助言を受け、大会までに培った技術を十二分に発揮し、入賞することができ嬉しいです。今回の貴重な体験を糧に、今後もさらに技術を磨いていきたいです。



金賞 厚生労働大臣賞 職種：ソフトウェアアプリケーション開発

宮城県工業高等学校 情報技術科2年

長澤 巧さん



大会へ向け、ソフトウェア設計の考え方をしっかり学び、より良いものを作るため日々の学習を重ねました。本番は、周りの音が聞こえないくらい集中でき、このような結果を残すことができました。今後は大会二連覇を目標に、より良いものを作るように日々の努力をさらに積み重ねていきたいと思っています。



若年技能者の育成・確保を図るため、建設業や製造業の分野で優れた技能と経験をもつ「ものづくりマイスター」を無料で実技指導や体験教室に派遣しています。

まずは、宮城県技能振興コーナーまで気軽にお問合せください。

TEL.022-727-5380 FAX.022-727-5381

宮城県技能振興コーナー

